安心と実績のスタンダードモデル

SuperLine
スーパーライン シリーズ

全閉外扇形 SF-JR

●三菱三相モータ「スーパーライン」は、当社が世界に誇るレーザー溶接による鋼板フレーム製造技術により、全ての枠番（63～225フレーム）で鋼板フレーム化を実現した、安心と実績のスタンダードモデルです。

■型名表示

SF－□□□□□

スーパーライン
全閉外扇形

①シリーズ名 J：（63～225フレーム）
②R有り：鋼板フレーム　R無し：鋳物フレーム※
※200・225鋳物フレーム①＋②表記をKHとする。
③V：立体　F：横形フランジ
④O：屋外形　P：防水形
⑤B：ブレーキ付

■標準仕様

仕様の種類		内　容	
電圧・周波数		55kW以下・・200／200／220V　50／60／60Hz または 400／400／440V　50／60／60Hz	30kW以下（屋外形は15kW以下）で400V級のみ仕込品（備考参照） 380／400／415／400／440／460V　※1 50／50／50／60／60／60Hz
外被構造 形名 保護方式		外被：全閉外扇形	わく番号：63M～71M　形名：横形 SF-JR　立形 SF-JRV　フランジ形 ※2 [SF-JRF]　保護方式：IP42（SF-JRVはIP40） わく番号：80M～225S　形名：横形 SF-JR　立形 SF-JRV　フランジ形 [SF-JRF]　保護方式：IP44 外被：全閉外扇屋外形　わく番号：63M～225S　形名：横形 SF-JRO　立形 SF-JRVO　フランジ形 SF-JRFO　保護方式：IP44
軸端キー・キー溝寸法		軸端径φ14以上に対応する軸端キー・キー溝の寸法・公差はISO規格と整合性のあるJIS B1301に準拠しています。	
動力伝達方式		2極機の11kW以上は直結専用、4極以上は直結・ベルト掛共用。	
回転方向		軸端より見て反時計方向（CCW）	
耐熱クラス		112Mフレーム以下・・・・・・120（E）　132S～180Mフレーム・・・130（B）　180Lフレーム以上・・・・・・155（F）	
周囲条件	温度	−20℃～40℃	
	湿度	全閉外扇形・・・95%RH以下	
	標高	1000m以下	
	雰囲気	腐食性及び爆発性ガス、蒸気及び結露が無く、塵埃が少ないこと。	
端子箱位置		全閉外扇形：63M、71M　横形：軸端より見てフレーム左側負荷側　立形：フレーム負荷側 全閉外扇形：80M～180L　横形：軸端より見てフレーム左側反負荷側 全閉外扇形：200L～225S　横形：フレーム上部反負荷側 立形：フレーム反負荷側	
口出線		3.7kW以下：3本：63M～112Mフレームは端子台接続方式 5.5～7.5kW：6本：132フレームは端子台接続方式［スターデルタ（人-Δ）始動可能］ 11kW以上：6または12本：リード線式圧着端子接続方式［スターデルタ（人-Δ）始動可能］ リード本数が12本（200V級、400V級共用、人-Δ始動可能）となるのは次の機種です。 極数：2極／4極／6極　全閉外扇形　出力：37～55kW／37～55kW／30～45kW　わく番号：200L～225S	
塗色		マンセルN5.5	
準拠規格		JIS C 4210, JEM1400, JEM1401, JEC - 2137 - 2000	

備考　※1　7.5kWのみ400/415/440/400/440/460V　50/50/50/60/60/60Hz
※2　立形の機種をそのままフランジ形としてご使用できます。（200フレーム以下）ただし、屋外形は使用できませんのでご注意ください。
なお、モータの取扱いについては「取扱説明書」をご参照ください。

■特長

● SF-JRは下記機種を除きSF-HRと同一寸法です（立形,フランジ形,屋外形についても同様）。

SF-JR仕様	SF-HRとの比較における注意点
63M, 71M (屋内形)	SF-HRとは外形寸法が異なります。詳細は右ページを参照ください。
1.5kW 6P (100L)	SF-HR 100Lと同一寸法となります。
2.2kW 6P (112M)	SF-HR 112Mと同一寸法となります。
45kW 6P (225S)	SF-HR 55kW 4P 225Sと同一寸法となります。